

平成 30 年度 近畿 ESD コンソーシアム 春日山原始林授業づくりセミナー 開催要項

1. 目的

2015 年に持続可能な開発サミットにおいて「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」が採択され、持続可能な開発目標（SDGs）が掲げられ、世界中でその達成に向けた取組が行われている。SDGs の達成に貢献する教育である ESD を推進するにあたり、教員の ESD 実践力向上は喫緊の課題である。近畿 ESD コンソーシアムでは、身近な世界遺産である春日山原始林をテーマに授業づくりセミナーを開催することで、学生及び教員の ESD 実践力を養成することを目的として、本セミナーを実施する。

2. 協力 春日山原始林を未来につなぐ会

3. 実施日時及び内容

- | | | |
|-------------|-------------|---------------------------|
| 6 月 10 日（日） | 10：00～16 時 | 春日山原始林フィールドワーク |
| 7 月 20 日（金） | 18：30～20：30 | SDGs の理解・ESD の学習理論 |
| 7 月 31 日（火） | 15：00～17：00 | 優良実践事例の分析・ESD 学習指導案の検討 |
| 8 月 30 日（木） | 15：00～17：00 | ESD ティーチャープログラム学習指導案の相互検討 |
| 12 月 6 日（木） | 18：30～20：30 | 実践事例の報告会 |

4. 参加対象

奈良教育大学学生・大学院生・教職大学院生
近畿 ESD コンソーシアムの教員等
ESD ティーチャープログラム参加者

5. ESD ティーチャープログラムとの関連

- ・本セミナーへの学生の参加は、ポートフォリオ作成をもって ESD 演習としてカウントする。
- ・本セミナーへの教員等の参加は、ミニレポート作成をもってセミナー参加にカウントする。
- ・本セミナーで作成した ESD 学習指導案は、ESD ティーチャープログラムの認定要件である ESD 学習指導案にあてることができる。